



浮世絵「神武天皇東征之図」安達吟光画(明治24(1891)年)

令和元年度「ひろしまの遺跡を語る」

ひろしまの遺跡 2019

— 報告と講演 —

新しい時代の幕開けにあたって、今年度の「ひろしまの遺跡を語る」では、謎に包まれた日本の建国神話と考古学の関りについて、その研究の第一人者、春成秀爾先生をお迎えし、語っていただきます。発掘調査報告も行います。どうぞご期待ください。

令和2年
日時 2月1日(土)
 13時~16時10分(開場12時30分)
会場 広島県民文化センター
 多目的ホール
 広島市中区大手町1-5-3

聴講無料・申込不要
 (定員500名)

記念講演
「神武東征伝と考古学」
 国立歴史民俗博物館名誉教授
春成 秀爾 先生

(春成秀爾先生のご紹介)
 1942年神戸市生まれ。岡山大学・九州大学大学院で考古学を学ぶ。文学博士。研究テーマは旧石器時代から古墳時代の祭祀や儀礼、社会構造、神話と考古学など多岐にわたる。




地頭分津ノ尾古墳群 (福山市瀬戸町)



柄港湾施設跡 (福山市柄町)



箱山第1・2号古墳 (三次市向江田町)

13:00~13:10	開会行事
[第1部・報告]	
13:10~13:30	発掘調査報告Ⅰ「地頭分津ノ尾古墳群の発掘調査」 (公財)広島県教育事業団 埋蔵文化財調査室 山田 繁樹
13:30~13:50	発掘調査報告Ⅱ「柄港湾施設跡の発掘調査」 (公財)広島県教育事業団 埋蔵文化財調査室 唐口 勉三
13:50~14:10	発掘調査報告Ⅲ「箱山第1・2号古墳の発掘調査」 (公財)広島県教育事業団 埋蔵文化財調査室 恵谷 泰典
14:10~14:30	休 憩 (事務連絡・展示見学)
[第2部・記念講演]	
14:30~16:00	講 演「神武東征伝と考古学」 国立歴史民俗博物館名誉教授 春成 秀爾 先生
16:00~16:10	閉会行事



各社路線バス(広島駅から約10分) 路面電車(広島駅から約15分)
 「紙屋町」又は「バスセンター」下車 「紙屋町西」又は「紙屋町東」下車

主催：(公財)広島県教育事業団・広島県教育委員会